

九州の被災地に向けて『TEC-FORCE』派遣



立山砂防事務所は、平成29年7月九州北部地方豪雨により被災した福岡県朝倉市に、7月13日(木)～7月20日(木)までの8日間、緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の砂防調査班として4名を派遣しました。

隊員は出水により大きな被害のあった筑後川水系の黒川(くろかわ)と疣目川(いぼめがわ)流域で、土砂災害危険箇所緊急調査と流木調査を実施しました。

この調査結果は、今後の復旧・復興作業を円滑に進め、地域の方々に一日も早く日常生活を取り戻していただくための基礎資料となるものです。

調査の対象地域

福岡県 朝倉市 黒川、疣目川(筑後川水系)



現地の被災状況



出発の様子(立山砂防事務所 7月12日)



家屋の被災状況(疣目川)



倒木の状況(黒川)



流木、家屋の被災状況(黒川)



道路の被災状況(疣目川)

調査の実施状況



打合せ状況



流木調査状況(黒川)



流木調査状況(疣目川)



調査報告書作成状況



流木調査状況(黒川)



流木調査状況(黒川)



土砂災害危険箇所調査状況(疣目川)



打合せ状況



土砂災害危険箇所調査状況(黒川)



調査報告書の提出